適合証明書交付申請書					※手数料欄	
多治見市長						
宅地造成等規制法施行規則第30条の規定により下記の計						
画が宅地造成等規制法第8条第1項(又は第12条第1項)の						
規定に適合していることの証明書(通)を交付願います。						
年 月 日						
申請者住所氏名						
法人にあってはその						
名称及び代表氏名						
	T	(電話	£)		
	所在、地	多治見市				
土地の所在、地番	番	37 1D 7C 111				
等	<i>→</i> 1±	→ 200	2	9		
	面 積	実測		m²		
予定建築物又は 工作物の概要	用途及び	H)				`
		用途((口自己民住田	口自己業績	務用 □その他)
	使用区分	及加区力(,
	建築面積	(既存)		(既存)
		新設	m^2	延べ面積	新設	m²
			:: : : : : : : : : : : : : : : : : : :	LA \$\$ (19 号L)		
	工事種別	□新築(第		増築(増設)		
		□移転		用途の変更	□仮設	
	構造	(既存		į	造 階建	て)
		新設		ì	造 階建	て
当該許可等の	許 可:		第 号		年月	日
 番号・年月日	 検 済:		第号		年 月	目
			•			
許可の適用除外						
となる理由						
※ 受 付	印		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	前	 考	

(注)※印欄は記入しないでください。連絡先氏名TELFAX

宅地造成等規制法施行規則第30条の規定に基づく適合証明交付申請について

【適合証明とは】

適合証明とは、宅地造成工事規制区域内において行う行為で宅地造成等規制法の許可を要しない 行為が、宅地造成等規制法の規定に適合していることを証する書面です。建築確認を申請しようと する者は、建築基準法施行規則第1条の3第1項の規定により、建築確認申請書に適合証明書を添 付しなければなりません。

【適合証明交付申請の手続方法】

適合証明書交付申請書(多治見市宅地造成等規制法施行細則第13号様式)に必要事項を記入のうえ、 下表の図面等を添付し、正本1部・副本1部を開発指導課へ提出してください。

【添付図書】

図面等	明示すべき事項	縮尺	備考
既設擁壁の現 状報告書又は 改善計画書	□既設擁壁の築造時期 □既設擁壁の高さ、種別、構造□宅地造成工事規制区域指定前に築造された既設擁壁の場合は、現状の目視調査の結果(伸縮目地、水抜穴、はらみ・クラックの有無等を確認し、構造上支障がないことを明示) □その他宅地造成等規制法に基づく許可・検査済証のない既設擁壁の場合は、改善の方法(宅地造成等規制法に適合する改善計画を明示) □建築士等の資格を有する者が作成し、作成者の記名をし、資格を証する書面も添付		○任意様式(A4判) ○敷地内に高さが1mを超える既設擁壁(切土により築造された場合は設 壁)が2mを超える既設 壁)がある場合に添付。 ○ただし、過去に宅地造成等規制法に基づく付す 水・検査済証が状変更され、いない既設擁壁は添 付不要
付 近 見 取 図	□方位 □区域とその位置 □主要道路からの経路 □目標となる地物	1/2500 以上	
敷地現況平面図	□方位 □地形 □建築敷地の境界(朱書) □既存建築物及 び擁壁等の形状及び配置並びに名称、天場レベル □地盤レ ベル(隣地界、道路含む) □地盤形状(法面表示等) □道路 名、幅員 □写真方向	1/1000 以上	
土地利用計画図	□方位 □地形 □建築敷地の境界(朱書) □予定建築物及び擁壁等の形状及び配置並びに名称、天場レベル □残存建築物及び擁壁等の形状及び配置並びに名称、天場レベル □地盤レベル(隣地界、道路含む。) □切土(茶)、盛土(緑)の区別(塗色) □地盤形状(法面表示等) □道路名、幅員 □造成計画断面図の切断位置(X-X'、Y-Y'等) □最終雨水枡及び排水路の位置、泥溜め深さ、最終排水口径	1/1000以上	縮尺、レベル表示、配置 方向等について敷地現況 平面図と対照できるよう にすること(造成がない場 合は、図面兼用可)。
造成計画断面図 造成がない場合 は現況断面図	□建築敷地の境界(朱書) □切土、盛土をする前後の地盤面 □切土(茶)、盛土(緑)の区別(塗色) □擁壁等の位置 □法 面、擁壁及び崖の高さ、法面勾配及び保護方法、擁壁の構造 □予定建築物の位置	1/1000 以上	変化の著しい箇所についての縦断面、横断面とする。隣地、道路含む。
構 造 図	□新設する任意擁壁の構造図 □新設する排水施設の構造図	適宜	
現況カラー写真	□敷地の全景及び構造物の位置、形状が分かるもの □建築 敷地の境界(朱書) □A4判台紙に貼り付け、又はA4判用 紙に印刷し、番号を付ける。 □既存構造物の高さ、大きさ が分かるもの		全景が分かるように4方 向以上から撮影すること。
敷地実測図	□敷地面積の算定根拠となるもの	1/1000 以上	
委 任 状	□委任する内容 □委任者(申請者)の住所、氏名※法人は記 名押印してください(代表者本人が自著するときは除く)。 法人以外は、本人が自著しないときは押印してください。 □受任者(代理人)の住所、氏名 □委任年月日		○任意様式(A4判) ○申請手続を委任する場 合に添付
その他市長が必要と認める図書	□宅地造成等規制法に基づく許可証、変更許可証、検査済証 の写し □その他必要な書類		11 - 1 - 1 - 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 ·

- ※ 申請前に上表を用いて図面等が添付されているか確認し、本用紙を正本に添付してください。
- ※ 各図面に図面タイトル及び縮尺を記入し、設計者の記名をしてください。
- ※ 図面は、内容や寸法等が正確に読み取れるよう、分かりやすく描いてください。